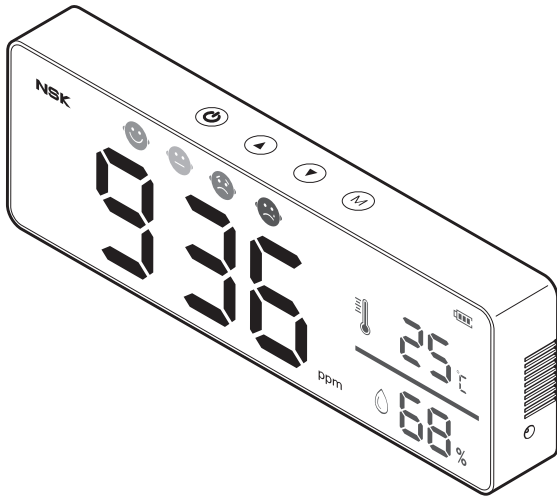


# デジタルCO2モニタ



- 仕様 ..... 1
- 各部の名称と機能 ..... 2
- 安全上のご注意 ..... 2
- 警告 ..... 2
- 注意 ..... 2
- 使用方法 ..... 3
- 測定値調整機能 ..... 3
- 使用方法 ..... 3
- CO2濃度レベルインジケータ ..... 3
- バッテリー残量ランプ ..... 3
- CO2濃度の環境レベル ..... 3
- 画面の明るさ調整 ..... 3
- アラーム機能 ..... 4
- 壁掛け方法 ..... 4
- 故障かな?と思ったら ..... 4
- バッテリーについて ..... 4

このたびはデジタルCO2モニタをお買い求めいただき、ありがとうございます。

この商品は、内蔵のセンサが大气中のCO2濃度を測定し、その濃度をデジタル表示する機器です。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社(下記・最終頁記載)にご連絡ください。

### ■仕様

品番	DCDM-5000		充電時間	約6時間 ※充電条件による
使用温度範囲	5～40℃		温度測定誤差	±3℃ ※1
使用湿度範囲	20～70%		湿度測定誤差	±10% ※1
充電電圧／電流	5V／1A		本体サイズ	約W270×H90×D35mm
動作大気圧	約860～1060hPa		本体質量	約320g
CO2濃度測定仕様	検出方法	NDIR(非分散型赤外線吸収方式)	機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面明るさ調整機能(4段階)</li> <li>・バッテリー残量ランプ表示(3段階)</li> <li>・CO2濃度表示(4段階)</li> <li>・アラーム機能(ON/OFF切替え) ※設定濃度以上で測定値上昇時</li> </ul>
	測定範囲	400～5000ppm		
	測定精度	400～1000ppm: ±50ppm 1001～5000ppm: ±5%		
	分解能	1ppm		
内蔵バッテリー	リチウムポリマー電池 3.7V 2000mAh		セット内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体</li> <li>・充電用ケーブル(約2.5m)</li> </ul>
連続使用時間	画面明るさ最大時で5時間 ※画面の明るさによって変わります			

※1 本製品の温湿度表示は参考値です。精密な温湿度管理を目的とした使用には適しません。周囲環境などにより、表示値が実際の温度と異なる場合があります。



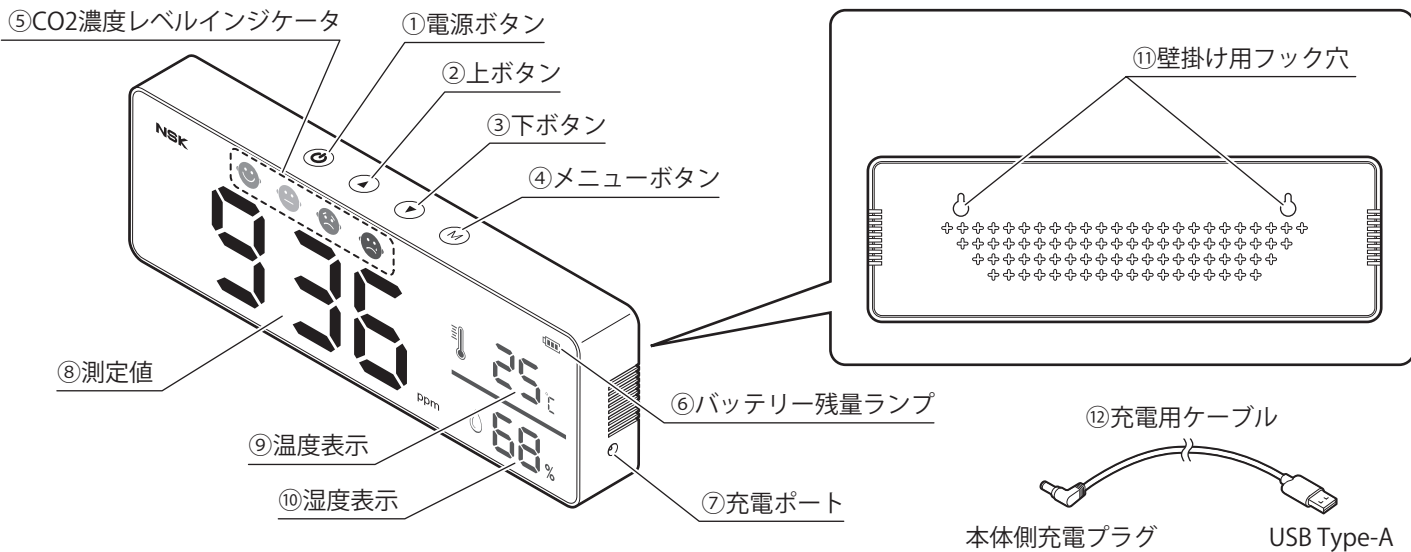
# 各部の名称と機能



## 梱包内容の確認

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。  
不足している場合は、販売店または当社までご連絡ください。

### ■本体各部



No.	名称	機能	No.	名称	機能
①	電源ボタン	本体の電源をON/OFFします。	⑥	バッテリー残量ランプ	バッテリー残量を示します。
②	上ボタン	画面の明るさを上げます。 アラーム機能の設定数値を上げます。	⑦	充電ポート	ケーブルを挿し、本体を充電します。
③	下ボタン	画面の明るさを下げます。 アラーム機能の設定数値を下げます。 長押しでアラームのON/OFFを切替えます。	⑧	測定値	測定値を表示します。
④	メニューボタン	アラームが鳴る濃度を設定します。	⑨	温度表示	温度を表示します。
⑤	CO2濃度レベルインジケータ	CO2濃度レベルを表示します。	⑩	湿度表示	湿度を表示します。
			⑪	壁掛け用フック穴	壁掛けの際に使用するフック穴です。
			⑫	充電用ケーブル	充電する時に使用するケーブルです。



## 安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

**警告** 『死亡や重傷を負う、または火災が発生するおそれがある内容』です。

**注意** 『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。

してはいけない内容『禁止事項』です。

必ず実行していただく内容『強制事項』です。

### 警告

- バッテリーの損傷を避けるため、製品の上や近くに水やその他の液体を置かないでください。
- 使用温度範囲を超える環境での使用は、本体の故障に繋がる可能性がありますので、使用しないでください。
- 本製品を無断で分解・改造または修理しないでください。  
分解禁止
- USB充電器の電圧／電流は5V1Aのものをご使用ください。また充電用ケーブルは付属の専用ケーブルをご使用ください。それ以外のものを使用しますとバッテリーの劣化を早めます。

### 注意

- 化学薬品や溶剤を使つての清掃は、本体を傷めますのでおやめください。
- 屋内での使用を想定しています。屋外で使用しないでください。



# 使用方法

※ご使用前にディスプレイの保護フィルムを剥がしてご使用ください。

## ■測定値調整機能





初回起動時にご使用の前に、充電用ケーブルを接続し 24 時間電源を入れた状態にしてください。  
24 時間経過後、調整が完了します。

## ■使用方法

電源ボタンを押して、本体の電源を入れるとディスプレイに測定結果が反映され続けます。  
測定値の反映には、数秒かかる場合があります。  
電源を切る際も電源ボタンを押して、電源を切ってください。

## ■CO2濃度レベルインジケータ

測定値のCO2濃度レベルによって、下記表のように顔マーク表示が変わります。

インジケータ				
測定値	400 ~ 1000ppm	1001 ~ 2000ppm	2001 ~ 3000ppm	3001 ~ 5000ppm
ランプ色	緑	黄	オレンジ	赤

## ■バッテリー残量ランプ

バッテリー残量および充電状態により、ランプの色が変わります。ランプの状態を確認し、充電を行ってください。

ランプ色	状態
緑	使用中でバッテリー残量が十分にあるとき 充電用ケーブルを接続して充電完了しているとき
黄	使用中でバッテリー残量が低下しているとき
赤	使用中でバッテリー残量が不足しているとき 充電用ケーブルを接続して充電しているとき

## ■CO2濃度の環境レベル

一般的に空気がきれいな屋外では、350ppm ~ 450ppm程度の濃度であると言われています。  
屋内でも1000ppm以内に抑えることが、人体への負荷の観点から望ましいとされています。

CO2濃度 (ppm)	状態・環境	人体への影響
400 ~ 550	屋外の新鮮な空気	
550 ~ 1000	室内換気が十分に行われている	
1000 ~ 1500	軽い不快感	倦怠感や集中力低下の可能性
1500 ~ 2000	体調不良につながる	眠気や頭痛
2000 ~ 5000	健康への影響	血圧の変化や心拍数の上昇
5000	事務所衛生基準規則の上限	

※あくまでも目安です。その場の状況や条件により異なります。

## ■画面の明るさ調整

上ボタンと下ボタンで画面の明るさ調整が可能です。  
画面は、上ボタンを押すと明るくなり、下ボタンを押すと暗くなります。  
画面の明るさは 4 段階調整可能です。

※上ボタン、下ボタンどちらも押し続けることはできませんが、故障ではありません。

## ■アラーム機能

測定濃度がユーザー設定の濃度を超えたときにアラームが鳴るように設定することができます。

### ●アラームの ON/OFF 切り替え

下ボタンを長押しすると、アラームの ON/OFF を切り替えられます。(初期設定は OFF となっています。)

### ●アラームが鳴る濃度の設定

- ①アラームを鳴らす濃度を設定するには、メニューボタンを短押しします。
- ②現在の設定値が点滅するので、上ボタンまたは下ボタンで数値を任意の濃度 (800ppm～2000ppm / 100ppm 刻み) に調整します。
- ③再度メニューボタンを押すか、30 秒ほど待つことで設定が完了します。

※測定濃度が設定値を超えていて、かつ測定濃度が上昇している場合に、“ピッピッ” とアラームが鳴ります。

※測定濃度が設定値を超えていても、測定濃度が下降している場合には鳴りません。

例) 設定値 2000ppm の場合

1970ppm → 1990ppm → “ピッピッ” → 2010ppm → “ピッピッ” → 2030ppm → 2020ppm → 2010ppm → “ピッピッ” → 2020ppm

## ■壁掛け方法

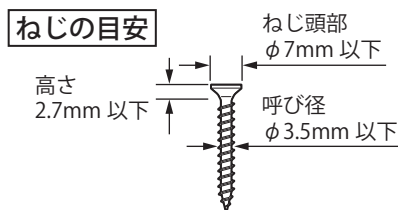
本体を壁に掛けることも可能です。下記をあらかじめご用意の上、作業を実施してください。

### ●用意するもの

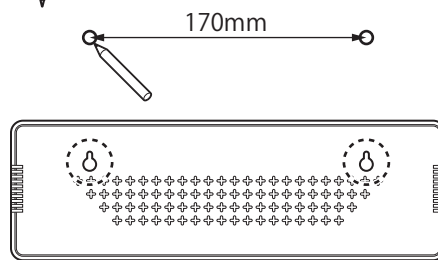
- ・壁掛け用フック穴に掛けることのできるねじ
- ・ウォールアンカーまたはドライウォールアンカー
- ・スケール

### ●作業手順

- ①壁に 170mm 間隔で 2 点しるしをつけてください。
- ②しるしをつけた場所に、用意したウォールアンカーを打ち、ねじを挿入してください。
- ③ねじの頭部に本体裏の壁掛け用フック穴を引っ掛けてください。



※ねじサイズは目安になりますので、実際に掛けられるかご確認の上、作業を実施してください。



## 📖 故障かな?と思ったら

●次のチェックリストに沿った点検を行ってください。

症 状	解決方法
測定値がおかしい	①ご使用になる環境を確認してください。 <b>P1 仕様</b> ②測定値調整を行ってください。 <b>P3 測定値調整機能</b>
電源がつかない、またはついていてもすぐ消える	①バッテリー残量ランプをご確認ください。 <b>P3 バッテリー残量ランプ</b> 赤の場合：本体を充電してください。 緑の場合：お買い上げの販売店へお問い合わせください。
充電できない	①充電用ケーブルに断線などないか確認してください。

※上記のチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または当社までご連絡ください。お問い合わせや、ご連絡がないまま直接当社に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

## ■バッテリーについて

- 充電後、約 6 ヶ月以上放置した場合、自然に放電し、蓄電機能が低下します。6 ヶ月に一度は必ず充電するようにしてください。
- 不要となった本製品 (内蔵バッテリー) は環境保護のため、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
- 廃棄の際はお住まいの自治体にご確認ください。

**新潟精機株式会社**  
〒955-0061 新潟県三条市林町1丁目22番17号  
☎(0256)33-5501(代) FAX(0256)33-5551  
URL <https://www.niigataseiki.co.jp>  
I495-K1 2604